

## 令和9年度 入学者選抜試験について

### 1 募集定員

選抜区分		募集定員	
一般選抜	前期日程	70名	
	後期日程	5名	
特別選抜	学校推薦型選抜	公募推薦	15名
		指定校推薦	10名
	社会人選抜		若干名

### 2 入学者選抜試験日程（予定）

選抜区分		出願期間※	試験日	合格発表日
一般選抜	前期日程	1月25日（月） ～	2月25日（木）	3月5日（金）
	後期日程	2月3日（水）	3月12日（金）	3月20日（土）
特別選抜	学校推薦型選抜	11月1日（日） ～	11月21日（土）	12月4日（金）
	社会人選抜	11月8日（日）		

※本学への出願は本学指定書式（学生募集要項に封入）を郵送によって提出する必要がありますのでご注意ください。

※出願書類は出願期間中必着となります。ご注意ください。

### 3 学校推薦型選抜について

#### (1) 指定校推薦

詳細は対象となる高等学校等へ別途書面にてお知らせします。

#### (2) 公募推薦

##### ア 出願資格

次の(ア)から(エ)のすべてに該当し、かつ学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校の校長が責任をもって推薦する人

##### (ア) 次のいずれかに該当する人

- a 神奈川県内又は東京都内(以下「指定地域」という。)の高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業した人、もしくは令和9年3月卒業見込の人
- b 川崎市の住民※で上記指定地域以外の高等学校又は中等教育学校を令和8年3月に卒業した人、もしくは令和9年3月卒業見込の人

※ 「川崎市の住民」とは、本人又はその配偶者若しくは本人からみて1親等である親族のいずれかが令和8年4月1日以前から引き続き川崎市内に住所を有する人をいいます。

##### (イ) 調査票の全体の評定平均※が3.8以上の人

※ 全体の評定平均とは、全ての教科・科目の評定の合計数を全ての評定数で除した数値(小数点第2位を四捨五入します。)をいいます。

##### (ウ) 合格した場合、本学に入学することを確約できる人

##### (エ) 卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

#### イ 選抜方法

- ・ 本学が実施する個別学力検査等(個人面接・小論文)
- ・ 本学を志す理由を記載した志願書
- ・ 調査書

により総合的に選抜します。

なお、小論文試験は所要時間80分、800字程度の文章を書くことを求めます。

#### ウ 配点

個人面接	小論文	調査書
段階評価	段階評価	段階評価

## 4 社会人選抜について

### (1) 出願資格

次のアからオのすべてに該当する人

ア 次の（ア）から（ウ）のいずれかに該当する人

（ア）学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校を卒業した人

（イ）通常の課程による12年の学校教育を修了した人

（ウ）学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人

※外国にある学校を卒業又は外国の入学資格取得者（予定者を含む）は、令和8年8月31日（月）までにお問合せください。

※学校教育法施行規則第150条のうち第7号の規定する資格により出願する場合は、出願前に本学において認定を受けることが必要となりますので、令和8年8月31日（月）までに所定の出願資格認定書を提出してください。（用紙は本学へ請求してください。）

イ 令和9年4月1日において年齢が満23歳以上の人

ウ 出願時に社会人としての職務経験を1年以上、かつ週30時間以上の労働時間を有する人

※「社会人としての職務経験」には、国内において常勤の会社員・自営業者等として、1年以上継続して就業した期間が該当します。ただし、勤務先の都合により同一勤務先での就業が1年に満たない場合に限り、6か月以上の単位で通算することも可能です。常勤とは、正規・非正規社員といった採用形態は問いませんが、週30時間以上の労働時間を満たしていることを条件とします。勤務先の都合により職務経験が複数となった場合、又は同一期間に複数の勤務先に従事していた場合には、合算することができます。なお、最終合格発表後、職務経験確認のため、職歴証明書等職務経験を証明する書類を提出していただきます。

エ 合格した場合、本学に入学することを確約できる人

オ 卒業後、川崎市内に看護職として就職する意志がある人

### (2) 選抜方法

・本学が実施する個別学力検査等（個人面接・小論文）

・本学を志す理由を記載した志願書

により総合的に選抜します。

なお、小論文試験は所要時間80分、800字程度の文章を書くことを求めます。

(3) 判定

個人面接※	小論文
段階評価	段階評価

※本学を志す理由を記載した志願書の評価を含みます。

## 5 一般選抜

### (1) 出願資格

次のアからウのいずれかに該当する人及び令和9年3月31日までに該当する見込の人で、令和9年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目を受験した人

ア 学校教育法に定める高等学校又は中等教育学校を卒業した人

イ 通常の課程による12年の学校教育を修了した人

ウ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した人と同等以上の学力があると認められた人

### (2) 選抜方法

- ・ 大学入学共通テスト
- ・ 本学が実施する個別学力検査等（個人面接・小論文）
- ・ 本学を志す理由を記載した志願書
- ・ 調査書

により総合的に選抜します。

なお、小論文試験は所要時間80分、800字程度の文章を書くことを求めます。

(3) 大学入学共通テスト

ア 一般選抜（前期）において指定する教科・科目（必須2科目、選択1科目）

教科	グループ	科目	必須	選択
国語		『国語』（近代以降の文章）	○	
地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』		○ ただし、『地理総合／歴史総合／公共』については、2出題範囲を選択・回答してください。
公民		『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』		
数学	①	『数学Ⅰ，数学A』		○
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』		○
理科		『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』		○ ただし、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については、2出題範囲を選択・回答してください。
外国語		『英語』（リーディング・リスニング）	○	

※「選択」について必要数以上受験した場合は、最高得点の1科目を合否判定に使用します。

イ 一般選抜（後期）において指定する教科・科目（必須3科目、選択1科目）

教科	グループ	科目	必須	選択
国語		『国語』（近代以降の文章）	○	
地理歴史		『地理総合，地理探究』 『歴史総合，日本史探究』 『歴史総合，世界史探究』		○ ただし、『地理総合／歴史総合／公共』については、2出題範囲を選択・回答してください。
公民		『公共，倫理』 『公共，政治・経済』 『地理総合／歴史総合／公共』		
数学	①	『数学Ⅰ，数学A』	○	
	②	『数学Ⅱ，数学B，数学C』		○
理科		『物理基礎／化学基礎／ 生物基礎／地学基礎』 『物理』 『化学』 『生物』 『地学』		○ ただし、『物理基礎／化学基礎／生物基礎／地学基礎』については、2出題範囲を選択・回答してください。
外国語		『英語』（リーディング・リスニング）	○	

※「選択」について必要数以上受験した場合は、最高得点の1科目を合否判定に使用します。

(4) 判定

ア 一般選抜（前期）

大学入学共通テスト			個人面接	小論文	調査書※3
国語※1	英語※2	選択科目			
100点	100点	100点	段階評価	段階評価	段階評価

※1 「近代以降の文章」110点満点を100点に換算して使用します。

※2 リーディング（100点満点）×0.5+リスニング（100点満点）×0.5=100点として使用します。

※3 特に数学の学力について、調査書を活用して学力を測ります。

イ 一般選抜（後期）

大学入学共通テスト				個人面接	小論文	調査書
国語※1	英語※2	数学	選択科目			
100点	100点	100点	100点	段階評価	段階評価	段階評価

※1 「近代以降の文章」110点満点を100点に換算して使用します。

※2 リーディング（100点満点）×0.5+リスニング（100点満点）×0.5=100点として使用します。

## 5 入学時成績優秀者奨学金（特待生制度）について

### （1）目的

入学試験において優秀な成績を上げ、かつ将来への目的やビジョンを明確に持つ学生の、大学前半における看護教育の基礎的教育課程を集中して取り組める環境作りを目的として特待生制度を設けています。

### （2）詳細

#### ア 採用人数

5名程度

#### イ 対象者

一般選抜（前期）合格者及び学校推薦型選抜合格者かつ出願時に意思を示した者

#### ウ 給付期間

入学後2年間

#### エ 給付金額

入学金と2年間の授業料（最大 1,353,600円）

#### オ 選考方法

一般選抜（前期）における成績上位5人程度を認定

#### カ その他

入学後の学業成績等によって、本制度の資格を取り消すことがあります。

### （3）学校推薦型選抜受験者について

次の方法によって、学校推薦型選抜を受験される方も、本制度の選考を受けることができます。

#### ア 申込方法

① 出願時に、願書内の特待生制度申込欄に○をし、更に成績判定申込書を願書と併せて提出。

② 本学が一般選抜（前期）で指定する大学入学共通テストの科目を受験。

#### イ 選考方法

本学学校推薦型選抜（公募推薦）における試験（小論文試験、面接試験及び書類選考）並びに大学入学共通テストの結果を使用し、選考します。

#### ウ その他

（ア）学校推薦型選抜出願者で特待生制度に出願する場合、別途入学選考料は発生しません（大学入学共通テストの受験料は必要です。）。

（イ）奨学生として決定された方には、入学料及び授業料相当額を入学後に給付します。

（ウ）特待生選考の結果は、学校推薦型選抜の可否に影響しません。

（エ）入学後の学業成績等によって、決定を取り消すことがあります。